

## 4. トラブルとその対応事例

### 4-1. 発生が想定される軽微なトラブル事例

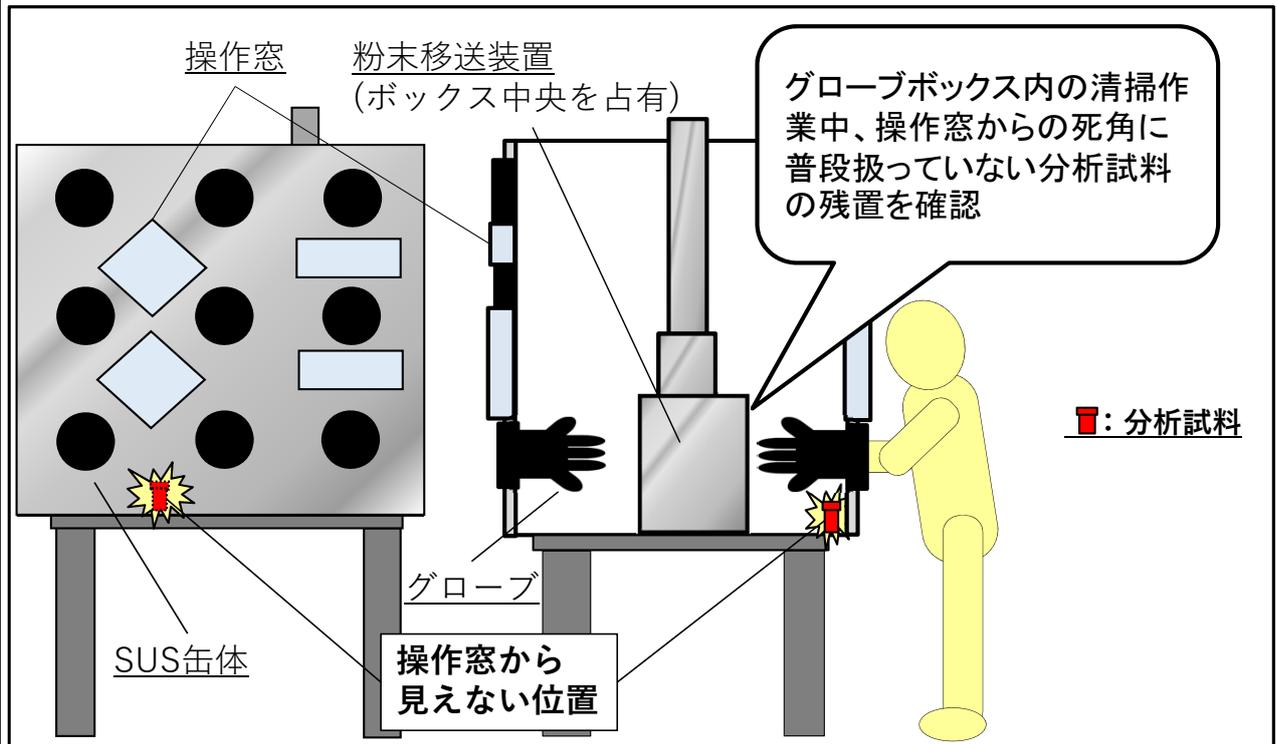
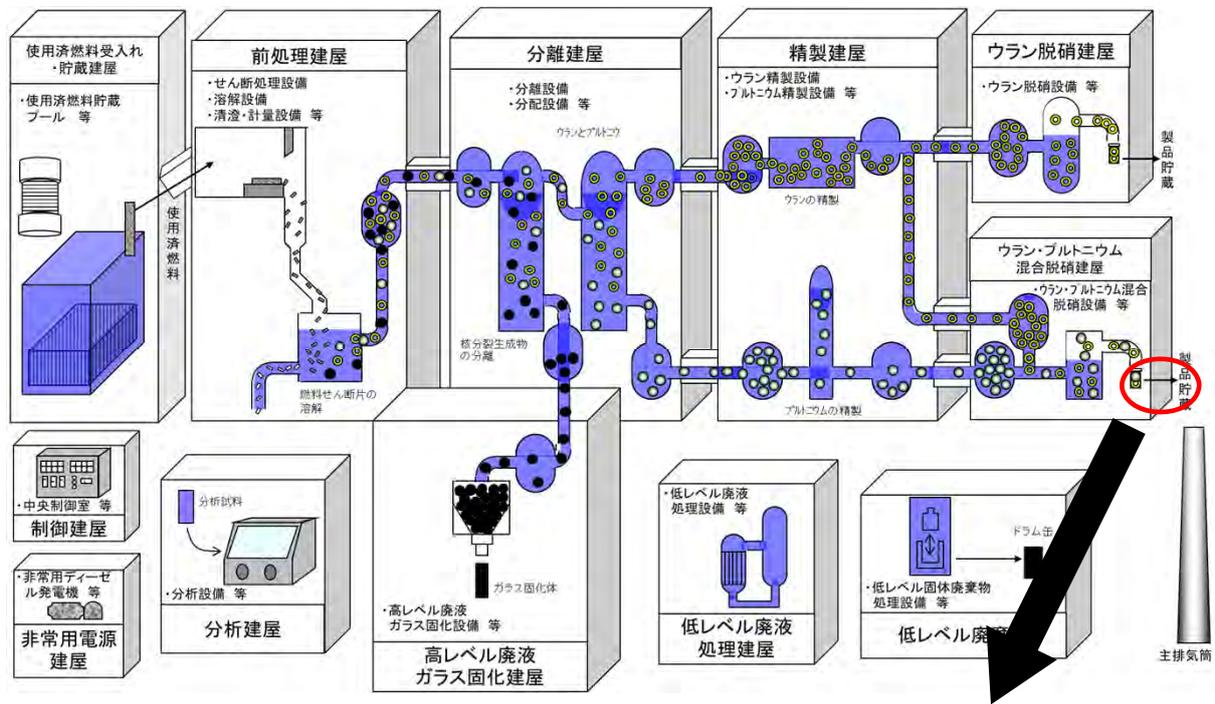
#### 事象分類別 ( i . その他)

#### 9-29 グローブボックス内での分析試料の残置

<p>事象の概要</p> <p>(1)発生場所：機器</p> <p>(2)設備の概要</p> <p>(3)発生の状況</p> <p>(4)概要</p> <p>(5)原因</p>	<p>ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋：グローブボックス</p> <p>密閉した箱の中でゴム製の手袋を介して放射性物質を取り扱うための機器</p> <p>グローブボックス内の清掃作業中</p> <p>グローブボックス内の清掃作業を実施していたところ、操作窓からの死角に普段扱っていない分析試料の残置を確認。</p> <p>グローブボックス内の分析試料を定められた場所へ保管しなかった。</p>												
<p>事象による影響</p> <p>(1)工場外への影響</p> <p>(2)安全性への影響</p> <p>(3)作業員への影響</p> <p>(4)他工程への影響</p>	<p><b>工場外への影響は生じない。</b> 放射性物質を除去するフィルタ等を有するウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備が稼働している室内での事象であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。なお本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。</p> <p><b>安全上の問題は生じない。</b> 分析試料は、負圧の維持されたグローブボックス内に置かれており、グローブボックス外への汚染の拡大はないことから、これ以上事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p><b>作業員への影響は生じない。</b> 分析試料は、負圧の維持されたグローブボックス内に置かれており、グローブボックス外への汚染の拡大はないことから、作業員への影響は生じない。</p> <p><b>他工程への運転に影響は生じない。</b> 残置された試料を速やかに保管場所に移動することで作業を継続できることから、他工程への影響は生じない。</p>												
<p>対応の概要</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保障措置に影響がないかの観点で速やかに社外関係機関に情報提供する。</li> <li>2. 発見した分析試料の同定のため分析を実施する。</li> <li>3. 適切な方法で分析試料を管理する。</li> </ol>												
<p>公表区分</p>	<p>毎月集約して月 1 回公表(ホームページへ掲載)</p>												
<p>連絡区分*</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="3">運転情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 情報</td> <td>B 情報</td> <td>C 情報</td> <td>ごく軽度な機器故障</td> <td>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td> <td>不適合等</td> </tr> </tbody> </table>	トラブル情報			運転情報			A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報										
A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等								

\* : 『A情報』：安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、『B情報』：事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、『C情報』：A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象

# 事象概要



**復旧方法**

分析試料を定められた場所に置くことにより復旧

**トラブル等に伴う設備への影響範囲**

運転設備に影響なし